

洗心

【SENSHIN】

【2月号】

2021年2月1日発行

【発行所】 白水修養会館

【連絡先】 〒345-0043

埼玉県北葛飾郡杉戸町

下高野 707-1

Tel&Fax 0480-33-7205

E-mail:shiramizukarate

@ezweb.ne.jp

◆歩む会 2021

1/11

年明けの恒例行事、歩む会。緊急事態宣言下となりましたが、三密を避けた外行事であることから、予定通り実施、八十名を超える参加がありました。先頭は、白水旗を持つ中学生。そして、荒川館長と幼稚園生&保護者の皆さん、小中学生、一般部と続き、一路幸宮神社へ。今年も行きかう車から、多くの視線を浴びましたね。

しっかりと歩いて神社に到着、お焚き上げの火で暖を取って一休み。宮司さんから御祝いで頂き、奉納稽古を納めて、心身共に清められた初詣になりました。



解散のアスカル幸手駐車場まで、頑張つて歩いた3名の幼稚園生に皆からの大きな拍手。すごいね！来年もぜひ一緒に歩きましょう(▽) 会の締めは一般部笈沼さんの仕切りで、一本締め。皆さん、お疲れ様でした。

◆館長の言葉

ドナウ川はご存じですか？ヨーロッパ2番目に長い河川で、十か国をまたいでます。そのドナウ川の流域に美しい街並みを作るハンガリーのブダペストが今回の舞台。人口が日本の十分の一で、国土面積は国連加盟国二百各国の中で一〇七位、因みに日本は六十一位。

国際武道大学空手部四年の学生が、このコロナ禍に一年間の留学を経て今月帰国しました。その学生は、同じように留学していた諸外国の留学生がコロナの影響で帰国する中、ただ一人このブダペストに留まる選択をしました。その理由は、コロナは何処にいても同じと、いたってシンプルな考えだったそうです。そう、人生でコロナも含め、この様な経験が出来るなんて・・・しかもロククダウンまで経験するなんて・・・と笑って話すポジティブさがカッコイイ。彼はこの十二か月間、ハンガリー国立体育大学や地元の学校や道場で多くの仲間達と出会い、汗を流し交流してきました。先日は、大学空手道部オンラインミーティングに、帰国し経過観察を実家と歌山で行っている最中に参加。帰国報告の場を用意すると、溢れんばかりの言葉が部員たちへ。彼は大きな刺激薬という土産を持ち帰ってきてくれました。選択肢は常にあり、選ぶなら険しい方がいい。だって乗り越えた時の達成感が凄いです。そして幸せを感じる。しかし失敗する確率も高くなる。でも成功では知れない失敗から学ぶもの。はもつと大きい。だから険しい道を選んだ方が得となる。そして最悪なのは何も選ばないこと。何も得られないから。

◆昇段おめでとう！

今年度の昇段審査が、コロナ感染症拡大防止のため中止となる中、唯一、神奈川県会場の審査が十二月に行われました。しかし、感染拡大期で一堂に会することが出来ず、初のレポート審査となりました。白水では、昇級審査で、一級に合格しても、昇段審査を受けるための審査、『道場内審査』に合格しないと、昇段審査を受審することが出来ません。確実に合格できる力をつけるためです。今回、道場内審査・形・組手・基本組手をパスした十名がチャレンジ。見事、全員合格しました！おめでとうございます！

【初段】小澤みずき(小6)・佐藤ねね(小5)

【二段】伊塚ゆうと・笈沼ちひろ・園田りくと(中2)

大出あいら・深井ちひろ・吉野りこ(中2)

大出のぶお・相良ひさお(一般)

◆成人おめでとう！

1/10

道場に新成人の皆さんが顔を見せに来てくれました。スーツに晴れ着☆多すっきり大人の顔になって…大きくなったね～！初めての出会いは幼稚園、または小学生。空手を通して成長する姿を見られて、保護者の皆さんと同じ、うれしい気持ちでいっぱいです。進学、卒業、就職、結婚。人生の岐路で自分の選んだ道を道場に報告に来てくれるOB&OG達。皆のこれからの未来を、幸せを心から祈っています。

改めて、ご成人おめでとうございます！



◆行事予定

幼年合同稽古

・二月二十三日(火) 十三〜十四時 アスカル多目的室

*一月九日の振替です。

保護者の方も見学が出来ますので、入室の際にご記名をお願い致します。

◆お願い

・稽古時の「マスク着用」をお願い致します。
手指消毒も忘れずに！

◆編集後記

鬼は外！ 福は内！ 春よ、来い！

今年の節分は二月二日。百二十四年ぶりだとのこと。

そして、翌三日は立春。寒さはまだまだ続きますが、春はもうすぐ。体調に気をつけて、頑張りましょう！ 吉原